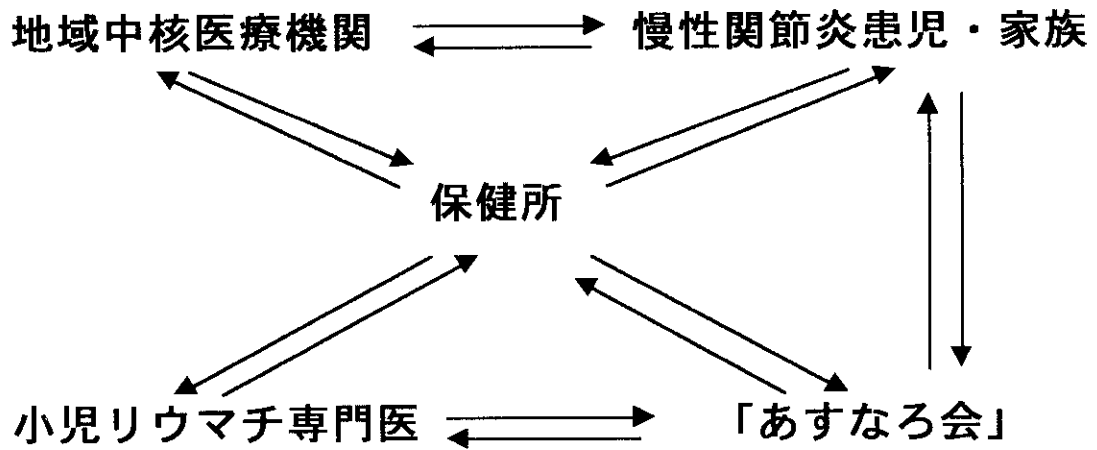


図：保健所の「難病相談会」を場にした小児慢性関節炎疾患の調査、啓蒙、患児・家族へのアドバイス・システムの構築



E. 結論

この研究期間に地方病院の依頼に対応して院外診察をしばしば行い、また地方保健所で企画された「難病相談会」に出席し「小児特定疾患 JRA」登録者およびその家族に接する機会を得たが、JRA の診察・診断および治療に大きな疑義が生じた例が多数存在した。小児リウマチ専門医の乏しい現在、JRA の診察、診断、治療に関する啓蒙が必須であり、早急に対策をとる必要のあることが痛感された。

そこで、患児・家族の現在の不安・不満に対処しつつ、調査活動を行い、かつ筋・関節の診察法や JRA に関する啓蒙活動を同時進行させる方策を考えた結果、以下のような立案を行った。1)保健所との関連の中で「JRA 難病相談会」を企画する、2)小児リウマチ専門医が診察を行いつつ、患児・家族の相談に対応する、3)「小児特定疾患」の登録と実際の専門医の診断との適合性を検討する(他疾患の「紛れ込み率」を算定する)、4)新しい実地的な病型分類法式の有効性を検討する、5)「相談会」には近隣の小児科医の参加を求め、小児リウマチ専門医による筋・関節の診察法、JRA に関する話題、JRA 治療の進歩などにつき講演を行い、知識や技術の普及を図る。当初はパイロット地域を選択し、その後全国的な展開を図る。なお小児リウマチ医は「日本小児リウマチ研究会」登録小児科医から選択を行い、「相談会」については JRA 患児の家族の会である「あすなる会」に依頼して積極的に参加を促してもらうことが確約されている。なお、血清学的所見を基礎にした新しい病型分類法については、現在米国 CINCINNATI 小児病院リウマチ部門において検討が加えられており、いずれ日米共同の会議を開催して国際基準案へと昇格させる予定である。

F. 研究発表

1. 論文発表

- 横田俊平：JRA の治療。橋本博史編集「慢性関節リウマチの診療」、永井書店、pp192-7, 1999.
- 中島章子、黒住浩子、今川智之、宮前多佳子、伊藤秀一、乾あやの、藤沢知雄、横田俊平。初診時に肝硬変を認めた自己免疫性肝炎(I型)の1幼児例。リウマチ 1999 ; 39 : 651-656.
- 横田俊平。MTX 低用量パルス療法とシクロフォスファミドパルス療法。小児内科 1999 ; 31 : 1559-1563.
- 宮前多佳子、横田俊平。小児科領域における抗リン脂質抗体の意義。小児内科 1999 ; 31 : 1605-1610.
- 横田俊平、安藤徳彦。小児慢性関節炎。小児科 1999 ; 40 : 877-884.
- 横田俊平。MCTD。小児科 1999 ; 40 : 1399-1408.
- 森 雅亮、今川智之、吉田義幸、黒住浩子、安保和俊、満田年宏、相原雄幸、横田俊平。メチルプレドニゾロン・パルス療法およびシクロフォスファミド・パルス療法により症状の鎮静化をみた顕微鏡的多発動脈炎の1男児例。リウマチ 1999 ; 39 : 664-669.
- 横田俊平。医療面接と理学的身体診察法。小児内科 2000 ; 32 : 315-320.
- 横田俊平、中島章子、宮前多佳子、伊藤秀一、今川智之、森 雅亮。マクロファージ活性化症候群。臨床リウマチ 2000 ; 12 : 3-14.
- 伊部正明、横田俊平。結核・非定型抗酸菌に対する抗菌薬の使い方。小児内科 1999 ; 32 : 242-247.
- 横田俊平。結核。小児感染免疫 1999 ; 11 : 273.
- 伊部正明、横田俊平。乳幼児結核症におけるツベルクリン反応。小児科 1999 ; 40 : 1085-1092.
- 伊部正明、横田俊平。小児結核症の特徴。The Lung perspectives 1999;7:363-367.
- 横田俊平。結核菌・非定型抗酸菌。小児感染免疫 1999 ; 11 : 415-418.
- 横田俊平、森 雅亮、伊部正明。結核の新しい診断技術。小児科診療 1999 ; 62 : 2023-2027.

- 伊部正明、宮前多佳子、片倉茂樹、森 雅亮、満田年宏、相原雄幸、横田俊平。乳幼児結核におけるツベルクリン反応の大きさについて。
感染症学雑誌 1999 ; 73 : 658-663.
- Mitsuda T, Arai K, Ibe M, Imagawa T, Tomono N, Yokota S. The influence of methicillin-resistant Staphylococcus aureus(MRSA) carriers in a nursery and transmission of MRSA to their households. J Hospital Infection 1999;42:45-51.
- 横田俊平。高IgD症候群。 小児科 1999 ; 40 : 1597-1601.
- 横田俊平、片倉茂樹。高IgE症候群。 アレルギーの臨床 1999 ; 19 : 877-881.
- 伊部正明、中島章子、横田俊平。小児自己免疫性肝炎。
小児内科 1999 ; 31 : 1753-1760.
- 森島恒雄、富樫武弘、横田俊平、奥野良信、宮崎千明、田代真人、岡部信彦、葛西 健。インフルエンザに合併する脳炎・脳症に関する全国調査。
日本医事新報 2000 ; 3953 : 26-28.
- 伊部正明、中島章子、宮前多佳子、伊藤秀一、友野順章、片倉茂樹、森 雅亮、満田年宏、相原雄幸、横田俊平。乳幼児結核では、なぜ排菌例が少ないのか。 感染症学雑誌 2000 ; 74 : 245-249.